

東京薬科大学 アセスメント・プラン

東京薬科大学では、東京薬科大学の学位授与の方針（DP）、教育課程編成・実施の方針（CP）、入学者受け入れの方針（AP）を策定し、学生の入学時から卒業後までを視野に入れて、教育活動の恒常的な改善向上に取り組んでいます。本学は三つの方針の達成状況、効果、適切性を検証するとともに、学修成果を評価・測定する指針としてアセスメント・プランを以下のように定めます。

	AP（入学時）	CP（在学時）	DP（卒業時・卒業後）
機関レベル （大学全体）	入学試験 プレイスメントテスト 入学時調査(※)	GPA 在学生調査(※) 留年率 退学率 休学率 国際交流派遣・受入実績	学位授与数 就職先 就職率・進学率 卒業時調査(※) 卒業生調査(※) 修業年限内卒業率
教育課程レベル （学部・学科）	入学試験 プレイスメントテスト 入学時調査(※)	GPA 成績評価 成績分布 在学生調査(※) 留年率 退学率 休学率	GPA 卒業コンピテンシー 学位授与数 就職先 就職率・進学率 卒業時調査(※) 卒業生調査(※) 卒業論文 ディプロマ・サプリメント 資格取得実績
授業科目レベル （個々の授業）		成績評価 授業評価アンケート	

※【入学時調査】

大学での目標、熱心に取り組みたいこと、本学の志望順位

※【在学生調査】

授業での経験、能力変化、教員への満足度

※【卒業時調査】

卒論研究の経験、満足度、知識能力の習得度

※【卒業生調査】

学部での経験の役立ち度、やってよかった講義・実習、もっとやっておけばよかった講義・実習